

2023 年度 5 月 早慶上理・難関国公立大模試 地理 B 採点基準

**1 単答記述問題**

- ① 誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は 0 点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ 0 点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については，漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

**2 論述問題**

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には，適宜加点。ただし，満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

**共通減点要素**

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 字数オーバーは 0 点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合，論理が合わない場合などは 1 点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で，下線が引き忘れてある場合は 1 問につき 1 点減点。  
(指定語句は，解答中のどこかで使用していればよい)

(\*減点しなくていい要素，その他の注意)

- ① 加点ポイント以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は，内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

**3 採点記号**

1	<□□□□>	<b>加点ポイント</b>
2	□□□□x	事実に誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

**4 設問別加点要素**

- 1) \_\_\_\_\_ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

**1**

問 2(2) 3 点

150mの計曲線が見られ、50mごとに計曲線が引かれているから。

【加点ポイント】

★問 2(1)の「イ」の正解を加点の前提とする

①<3 点> 【判断の根拠】

- 150mの計曲線が見られる
  - 50mごとに計曲線が引かれている／計曲線の間隔が 50m
  - 10mごとに主曲線が引かれている／主曲線の間隔が 50m
- } ○いずれかで 3 点
- ※「計曲線・主曲線」は「等高線」では加点しない

問 2(3) 3 点

【加点ポイント】 (※下図参照)

①<1 点> 【始点と終点】

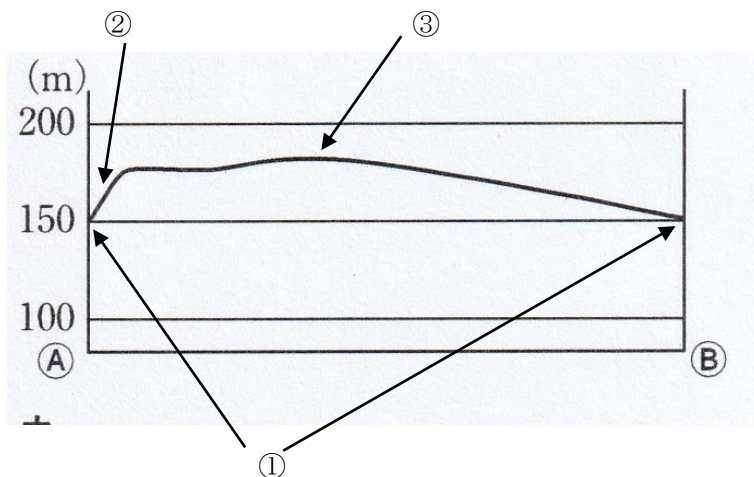
- 始点・終点ともに標高 150mである
- ×始点・終点のいずれかが 150mでない
- ×始点が Aでない または 終点が Bでない

②<1 点> 【傾斜について】

- A近くだけが急傾斜である
- ×A近くが急傾斜だが B近くや他の所にも急傾斜がある

③<1 点> 【最高標高について】

- 最高標高が約 180mである
- ×最高標高が 170m以下
- ×最高標高が 190m以上



問 2(5) 3 点

天塩川の旧河道が取り残されて形成された河跡湖（三日月湖）である。

【加点ポイント】

①<1 点> 【地形の名称】

- 河跡湖
- 三日月湖
- 牛角湖

②<2 点> 【形成過程】

- 旧河道が取り残された
- 洪水時に河道が切断された
- 蛇行していた川の跡である／蛇行していた川の流路が短縮された

2

問 2(2)ア 2 点

デンマークは、平坦な地形により年間を通じて偏西風が吹き込むため。

【加点ポイント】

①<1 点> 【国名】

- デンマーク

②<1 点> 【風力発電が盛んな理由】

- ・平坦な地形／国土が低平／風を遮る山がない
  - ・偏西風が吹く
- } ○両方あって 1 点

問 2(2)エ 2 点

フィリピンは、新期造山帯に属し、火山が分布するため。

【加点ポイント】

①<1 点> 【国名】

- フィリピン

②<1 点> 【地熱発電が盛んな理由】

- ・新期造山帯に属する／環太平洋造山帯に属する／プレートの狭まる境界に位置する
  - ・火山が分布する／火山が多い
- } ○両方あって 1 点

問 4(3) 4 点

飼料作物であるトウモロコシが不足し、家畜の飼料価格が高騰するため。

【加点ポイント】

①<2 点> 【畜産物価格上昇の理由】

- 飼料価格の上昇 →2 点
- △飼料が不足した →1 点

②<2 点> 【①の理由】

- トウモロコシが不足した／トウモロコシの需要が拡大した
- バイオエタノールの原料は飼料にもなる

3

問1(2) 2点 ○イスラーム／イスラーム教／イスラム教

問1(4) 2点

ウの地域に豊富な石油や天然ガスが存在するため。

【加点ポイント】

①<2点> 【理由】

- 石油（原油）が豊富／天然ガスが豊富／エネルギー資源が豊富 →2点  
（※「豊富」は「産出する／分布する／存在する／埋蔵している／採れなくなる」  
などでも可）
- △資源が豊富である／鉱産資源が分布する（※資源の具体例なし） →1点
- △石炭・鉄鉱石が分布する（※資源名が間違っている） →1点

問2(2) 2点 ○シェンゲン協定 →2点

△シェンゲン条約／シェンゲン規約 →1点

問2(4) 8点 [指定語句] 植民地 政教分離 テロ ムスリム

4つ全て  
下線付きで使用

☆☆ 指定語句不使用は、指定語句1つにつき1点減点。  
ただし、解答中のどこかで使用していれば減点しない。  
下線の付け忘れは、複数あっても「1間につき1点」のみ減点する。

移民の多くは北アフリカの旧植民地出身のムスリムで、政教分離による宗教的習慣の否定や経済格差に不満を抱く。一方、雇用問題に加え、テロや治安の悪化がムスリムに対する反発を高めている。

【加点ポイント】

①<1点×2> 【移民の特徴について】

- 旧植民地出身である／旧宗主国がフランスである →1点
- ムスリムである／イスラム教徒である →1点

②<2点> 【移民側の不満や問題1】

- 政教分離による宗教的習慣の否定
- フランスの政教分離に基づく政策がムスリムにとって不便である
- ムスリムの義務（ヒジャブ・ブルカなどの服装等）が認められない
- フランスは政教分離だがムスリムは法律より教義を優先する
- 法律による民族的アイデンティティの否定

③<1点> 【移民側の不満や問題2】

- 経済格差／移民の賃金は低い

④<2点> 【受け入れ側の不満や問題1】

- 雇用問題／移民に雇用を奪われる／失業率が上がる
- 税金が移民に使われる／移民の社会保障などの支出が増える

⑤<1点> 【受け入れ側の不満や問題2】

- テロ／治安の悪化／移民による暴動

問2(5) 3点

戦後の労働力不足を補うため。

【加点ポイント】

①<2点> 【目的】

○労働力不足を補う／雇用を確保する／人手不足に対応する

②<1点> 【時代背景】

○戦後／第二次世界大戦後／高度（経済）成長期

4

問9 5点

AFTAの域内貿易の関税が引き下げられて、自動車会社が部品生産を域内で国際分業するようになったため。

【加点ポイント】

①<2点> 【AFTA発足の意義】

○（ASEAN）域内の関税が引き下げられた／域内の関税の撤廃  
／域内貿易の自由化

②<3点> 【①の影響】

○域内（ASEAN加盟国内）での国際分業が進んだ  
○自動車の部品生産を域内の他の国で行うようになった  
○部品を低賃金の域内他国で生産してコストを抑えた